

令和5年度 第3回 金指小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年10月26日（木）13時25分から15時10分まで
- 2 開催場所 金指小学校 さかみちホール
- 3 出席委員 宮澤 勝實、青嶋 伸介、野沢 英年、内山 康子、巨島 信慶
菊地 幸江、飯田 博乃、黒瀬 憲太郎
- 4 欠席委員 なし
- 5 傍聴者 なし
- 6 学 校 山村 健一（校長）、柳田 葉子（CS担当教員）、
入手 佑香（CSディレクター）
- 7 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 8 会議録作成者 入手 佑香（CSディレクター）
- 9 会議記録

司会の柳田から、委員総数8人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

10 議長の選出

司会から、議長の選出について野沢委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

（1）かなさしポイントウォークについて

議長の指示により、校長から、12月21日（木）に予定しているかなさし発見ポイントウォークについて説明があった。次にポイント箇所と活動内容、時間配分、地域の方との連携・協力、地域への発信方法についての3点を熟議してもらいたい旨の説明があり、委員から、以下の発言があった。

◎ポイント箇所と活動内容、時間配分

- ・ 縦割り班は8班だが、学校を出発する時にはAコースとBコースに分かれるので16班になるのか。（黒瀬委員）
- ・ 出発時の体育館の活動は、縦割り班の10人程で活動するが、学校を出たところで、AコースとBコースに分かれるので16班となる。まわるコースが分かれるので学校に戻る時間は同時ではないと思う。紙芝居待ちのグループが重なった場合は同時に行う。（校長）
- ・ 昔遊びは、出発時と帰校時に同じ遊びをするのか。（黒瀬委員）
- ・ 遊びの内容は一緒になるが昔遊びの種類は何種類かある。（校長）
- ・ 出発時と帰校時は違う昔遊びをしたほうが子供たちは楽しめると思う。天候にもよるが、運動場を使って遊べる、陣取りやSの字などの遊びができるとうい。（黒瀬委員）
- ・ 昔遊びの種類はどんなものがあるのか。（野沢委員）

- ・ 学校にある物は、コマ、けん玉、おはじき、お手玉、めんこ、竹とんぼ、たけぼっくりなどがある。(校長)
- ・ シニアクラブの方々にグランドゴルフの指導を依頼して、運動場でグランドゴルフ体験をするのはどうか。(宮澤委員)
- ・ 体育館と運動場の両方を遊びの活動場所として整えておくことで、ボランティアの人数や天候により、活動場所と内容を変更することもできる。(校長)
- ・ 昨年度は、雨天だったので竹とんぼを室内で行い、竹ぼっくりは出来なかった。今年度は運動場で行えるとよい。(飯田委員)
- ・ 子供たちが書いたメッセージカードをボランティアの方に渡す説明があったが、地域の人との触れ合いを通して、子供たちが金指について学習した内容をまとめたプリントをボランティアの方だけでなく出会った地域の方に渡してはどうか。(黒瀬委員)
- ・ 総合的な学習の時間で学習した内容をまとめたものを配るとなると、1年生から6年生のすべての学年は難しい。地域の方に金指について学習した内容を伝え、金指について教えてもらうことで1月の学習成果発表会の招待状へと繋がる。(校長)
- ・ 昨年度の反省を生かし、今年度は、時間を調整することが反映されている。体育館での遊びはとてもよい案だと思う。竹馬を初めて体験する子供は、竹馬に上手に乗れる子を真似て一緒に活動できるのでとても楽しいと思う。
(巨島委員)
- ・ 金指駅のポイントを外すことは可能か。ミセキヤから直接、飛行機塚のルートにすれば交通量が少ないため安全に感じる。金指駅のチェックポイントをなくした場合は、金指駅の交差点の見守りは必要なくなる。(野沢委員)
- ・ 金指駅は駅員さんへカードを渡すこと、トイレを確保できるように設定している。(校長)
- ・ 金指駅をポイント場所にするならば、休憩時間に昔の金指駅の跨線橋やホーム、売店などの写真を掲示して見ることができるとよいのではないかと。
(黒瀬委員)
- ・ 6箇所のチェックポイントをまわる案になっているが、チェックポイントを1箇所外すとしたらどのポイントにするのか。過去には、飛行機塚と大内観音は行ったことがある。(校長)
- ・ ポイント場所の大内観音とトンネル跡をまとめてゴミの集積所付近で一緒に説明してはどうか。(野沢委員)

◎地域の方との連携・協力(案:シニアクラブ、歴史同好会、三石屋、見守り)

- ・ カタロウ会やシニアクラブの方々が子供たちに昔遊びを教えてくれると有り難い。しかし、高齢の方に金指小まで歩いて来てもらうことは難しいのではないかと。(校長)
- ・ シニアクラブやカタロウ会の方々に子供たちと一緒に活動していただくよう依頼をする。お手玉やおはじきは女性の方が得意。メンバーの中には、車の運

転をする方もいるので、仲間と同乗して学校まで来ていただくことは可能だと思う。(青嶋委員)

- ・ 昨年度は、各グループに1人ずつ、ボランティアが付き添いをしたのか。
(飯田委員)
- ・ 昨年度は、各グループにボランティアの方は付き添わず、交差点や横断歩道の3箇所の見守りを行った。今年度の実施計画案コースでは5箇所の見守りが必要になると思う。(野沢委員)

◎地域への発信方法（ボランティア募集等）

- ・ 回覧するだけでなく、シニアクラブの役員などに活動内容を伝え、ボランティアの方を探してもらうことが必要ではないか。(青嶋委員)
- ・ ボランティア募集のチラシをバローや杏林堂に依頼して可能であれば掲示してもらうのはどうか。(菊地委員)
- ・ 運動会の時は、子供たちが書いたポスターが地域の掲示板に掲示されていた。地域の方が見てくれた感じが伝わりとても良かった。ぜひ、ポイントウォークのポスターも子供たちの書いたポスターを掲示してもらいたい。(飯田委員)

◎ 子供たちの交通安全について

- ・ バローの駐車場の中を子供たちだけで歩くことは危険だと思う。
- ・ 金指駅から飛行機塚まで区間は交通量が多いので、歩道を歩く子供たちは危険がある。関所跡から湖北高校の道は遠回りではあるが、交通量の多い道は避けることができる。

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和6年2月16日（金）午後15時から開催する旨の報告があった。